

リンゴ黒星病は 4～5 月の防除が重要!!

- 昨年県内で、リンゴ黒星病のDMI 剤耐性菌が確認されました。この耐性菌は、基幹防除薬剤であるDMI 剤が効かないため、まん延すると、甚大な被害を及ぼす恐れがあります。

特に開花期前後は黒星病に感染しやすく、降雨により黒星病菌が増加しますので、以下の点に留意して、防除を徹底してください。



- ★ DMI 剤を使用しないため、重要防除時期の4～5月（発芽10日後～落花後）までは、散布間隔が10日以上空かないよう、散布回数を増やして対応する。

【具体的な防除時期】

- ①発芽10日後 → ②前回(①)の10日後以内 → ③開花直前
→ ④前回(③)の10日後 → ⑤前回(④)の10～14日後（5月中下旬）

- ★ 薬剤防除をする際は、樹全体にしっかり薬液がかかるように、十分な量を散布する。また、雨前散布を心がける。

定期的な防除と巡回により、黒星病発生の未然防止及び早期発見に努めてください！（発病葉は摘み取り適切に処分してください）

詳細については、普及センター又はJAへご相談ください！

リンゴ黒星病の発生が多い場合・今まで発生のなかったほ場で確認された場合は、

お近くの農業改良普及センターへ御相談ください。

- | | | | |
|----------------|------------------|------------------|------------------|
| ○佐久農業改良普及センター | TEL:0267-63-3167 | ○上田農業改良普及センター | TEL:0268-25-7157 |
| ○諏訪農業改良普及センター | TEL:0266-57-2932 | ○上伊那農業改良普及センター | TEL:0265-76-6841 |
| ○南信州農業改良普及センター | TEL:0265-53-0436 | ○木曾農業改良普及センター | TEL:0264-25-2230 |
| ○松本農業改良普及センター | TEL:0263-40-1945 | ○北アルプス農業改良普及センター | TEL:0261-23-6544 |
| ○長野農業改良普及センター | TEL:026-234-9536 | ○北信農業改良普及センター | TEL:0269-23-0221 |